



ひだまり通信

< 第5回 第一部 伸栄小学校教頭先生、相川先生

「SDGs(ESD教育)を楽しく学ぼう」>

1月16日(火) 溝越教頭先生、相川先生による環境講座に参加しました。

所沢市ESD調査研究協議会の役割を1年間されている溝越教頭先生と相川先生から、SDGs (ESD) についてのお話をいただきました。



先生方のユーモアある自己紹介から始まり、相川先生の生い立ちや、教頭先生がタイで三年間日本人学校の先生をされていたお話など、普段知ることのない先生方の新しい一面を知ることができ、とても楽しい雰囲気で行われました。

人口増、自然資源の破壊による地球の負担、気候変動、格差や貧困から、人々の尊厳や価値が守られないことでテロや紛争につながり未来が失われる危機感から、「だれひとりとり残されない世界」の実現のために、2030年までに17の目標と169のターゲットが掲げられました。持続可能 (サステナブル) な社会=Sustainable Development Goals=SDGsです。

SDGsを目指して行動できる人を育てる教育として、ESD (Education for Sustainable Development) という言葉があることを初めて知りました。

伸栄小学校ではその実現のために、野菜の収穫栽培などの体験活動、感謝や挨拶の言葉を集めた掲示教育、食育活動等を行っています。男女平等における男女混合名簿など、これまで日常に感じていた学びのなかにはSDGsがいろいろなところに広がっていることを改めて知ることができました。そのような活動を通して、ひとりひとりが自分にできることを考えて行動することが大切だということを教えていただきました。



< 第二部 閉講式 >

所沢市教育委員会社会教育課の柳下高明先生より、1回以上講座に出席された学級生へ修了証書が手渡されました。



社会教育課 柳下高明先生



修了証書授与式



所沢市教育委員会社会教育課 柳下高明先生の言葉

様々な趣旨の講座を学ぶことで得た知識により、これからの子育ての中で社会の荒波にもまれた際に、対応していける力を得ることができます。

家庭教育学級は、学級生の皆さんならびに先生方や役員の方があってこそ成り立ちます。

ぜひ来年も子どもたちのため家庭教育学級へご参加いただければ幸いです。

家庭教育学級とは、所沢市教育委員会より、

「子どもの健全育成と家庭教育の向上を図ること」を目的に委託を受けている事業です。

学級生のみなさんに楽しんでいただけるよう、企画から準備・当日の運営まで、学習計画をもとに役員で協力しながら講座を作り上げてきました。

学級閉鎖が相次ぐなかでも、学級生の皆さまには積極的にご参加いただき、全5回の講座を一緒に楽しく学ぶ事ができました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

(家庭教育学級 役員一同)